

13 情報セキュリティ対策の重要性

あなたのパソコンのセキュリティ対策はバッチリでしょうか？今の世の中には、様々な脅威が潜んでいます。知らず知らずのうちに、あなたのパソコン及び、ネットショップが危険にさらされているかもしれません。今回は、そのような「脅威」と「対処法」を学んでいきましょう。

●情報セキュリティ対策とは

情報セキュリティ対策の重要性が近年さまざまなメディアで取り上げられているが、そもそも情報のセキュリティとは何だろうか？

「安全」という日本語は「セーフティー」と「セキュリティ」に置き換えられる。「セーフティー」とは偶発的事故（自然災害や機器のトラブルなど）から身を守る行為を指し、「セキュリティ」は、悪意ある外部の脅威・加害から身を守る行為を指す。また、情報セキュリティを考える上での「情報」とは、組織にとって管理すべき重要な情報を指す。この場合、コンピューター上の情報だけではなく、紙媒体や、FAX、音声等も含まれる。このことから情報セキュリティ対策とは「悪意のある外部の脅威・加害からの企業の情報を守る行為」と定義することができる。

◆なぜ今、情報セキュリティ対策が重要なのか？

総務省の「平成 22 年通信利用動向調査の結果」によると、インターネット利用者の 70%以上が「個人情報の保護に不安がある」と答え、また、40%以上が「電子決済の信頼性に不安がある」と答えている。個人情報をお客様から預かり、電子決済を行うことの多いネットショップは、情報セキュリティの不安を取り除き、さらに、その取り組みをお客様に理解されなければ、利用していただけない可能性も十分に考えられる。逆を返すと、積極的な情報セキュリティ対策を行い、それをアピールすることで、自社のショップを差別化することができる。

●企業が守るべき情報とは？

◆企業が守るべき情報 1 個人情報

ネットショップの情報セキュリティ対策において、最初に考えなければいけないのは「個人情報の保護」だ。個人情報とは特定の個人を識別することができる情報を差し、ネットショップにおいては、運用業務で扱われる「氏名、住所、電話番号」等の顧客情報が該当する。個人情報保護法では一時的に取得するものを「個人情報」、データベース等、検索可能な形のを「個人データ」、6 ヶ月以上にわたって保管場合を「保有個人データ」と呼び、運営者に課せられる義務項目が増えるので注意したい。また、ネットショップ店員の情報も個人情報にあたり、こちらは「社員情報」と呼ばれる。その他、購入履歴、利用し

13 情報セキュリティ対策の重要性

たサービス、閲覧したページの履歴等は個人情報ではないが、法的にはプライバシー情報に該当する。万が一、個人情報が流出した場合には、ショップの信頼が大幅に低下することが予想されるほか、損害賠償請求を受ける可能性がある。

◆企業が守るべき情報 2 機密情報

個人情報と同様に、漏えいした場合に大きな損失を被る可能性があるのが機密情報だ。ネットショップでは、在庫数や販売数、原価、販促情報等が該当する。これらの情報も取扱いには十分注意する必要がある。

●情報セキュリティ対策への取り組み

それでは、具体的な対策とはどのようにとるべきなのか？すぐに思いつくのは、アンチウイルスソフトウェアの導入等だ。しかし、ネットショップにおいては個別対策の前に、まず組織として情報セキュリティ対策への取り組み方を明確にし、場当たりの、属人的でない永続的な情報セキュリティ対策の仕組みを確立する必要がある。情報セキュリティ対策は、仕組みが一度できたら完結するというものではない。年々進化する悪意のある攻撃から、大切な情報を守り続けなければならない。そのため、情報セキュリティ対策の計画を策定し、PDCA サイクルにより最善を続ける。※計画 **plan**、実行 **do**、評価 **check**、改善 **action** のプロセスを繰り返すことによって、業務を継続的に改善する手法。

◆情報セキュリティ対策基準

情報セキュリティ対策基準とは情報セキュリティ基本方針を順守するためには「何を行わなければならないか」をまとめた社内規定である。

情報セキュリティ対策基準の例文（総務省）一部抜粋

- ・私物パソコンでの作業禁止
- ・必要以上の複製及び配布禁止
- ・保管場所の制限、保管場所への必要以上の外部記録媒体等の持ち込み禁止
- ・情報の送信、情報資産の運搬・提供時における暗号化
- ・パスワード設定や鍵付きケースへの格納
- ・復元不可能な処理を施しての廃棄
- ・信頼できるネットワーク回線の選択
- ・外部で情報処理を行う際の安全管理措置の規定・外部記録媒体の施錠可能な場所への保管

※参考文献「ネットショップ検定 公式テキスト」より一部抜粋

13 情報セキュリティー対策の重要性

いかがだったでしょうか？皆さんはネットショップで使用しているパソコンと、私用で使っているパソコンを分けているのでしょうか？私が雑談の中で、お客様にちょっと聞いてみたところ、意外と共用してしまっている方が多いのに驚きます。セキュリティー対策をしていけば問題ない・・・と思いますが、脅威にさらされる可能性は上がりますのでご注意を。すべて、起こってからでは取り返しがつきません。事前のリスクマネジメントが大切なのです。くれぐれもご注意を。

大事なモノは金庫にしまっておくという観点から考えますと、「守られた環境の中に置いて、危険なところには持ち出さない。」というのが確かな手段であろうことがわかります。

仕事の環境から持ち出さないという意味では、やはり、個人使用のモノと区別することで金庫にしまっておくことと同義になります。お気を付けください。